

# 管理運営状況等について【白根総合公園屋内プール】

## (1) 指定管理者について

□ 良い点, 評価できる点等

第三者 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者を増加させるための広報として、近隣にパンフレットを配布したことは評価できる。</li> <li>・監視等の安全に関わる業務がきめ細かく行われている。</li> </ul>
-----------	--

□ 悪い点, 改善すべき点, 課題等

	悪い点, 改善すべき点, 課題等	対応策
第三者 評価	マニュアルを作ることは重要であるが、作ることが目的ではない。作ったら実践して次の改良に繋げることが重要である(PDCA)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>作成したマニュアルから足りない部分が出てきたら、</li> <li>・その都度マニュアルを更新、もしくは変更するようにする。</li> <li>・その都度、全職員に周知する。</li> </ul>
	・水泳は膝への負荷を小さくできることから、適切な指導を行えば高齢者向きのスポーツであると考えられる。より良いプログラムを考えて、高齢者の利用を図って欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、当施設でスポーツ教室に参加していただいているお客様は高齢者が中心で、今後のプログラム作成も高齢者向きのプログラムを軸に作成していく予定。</li> <li>・水中ウォーキング、やさしい水中トレーニングといった、高齢者でも抵抗感が少ないプログラムを提供。</li> <li>・シニア層を対象とした年齢区分での水泳教室を増加する。</li> </ul>
	アンケートを工夫する必要がある。オープンからまだ半年とはいえ、設備の充実したプールにも関わらず利用者が少ない。もっと稼働率を上げるために、多くの利用者の意見を集め、かつ適切に分析してほしい。意見の収集にあたっては、正式なアンケートではなくとも、インタビューやスタッフと利用者の会話といった方法でもよい。また、利用しない市民の声をどのように集めるかに知恵を出してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室終了後に直接意見を聞き、お客様の生の声を情報収集し、運営に生かしていく等、他のアンケート方法を試してみる。</li> <li>・些細なことでも、口頭でいただいた要望、苦情などは情報として残していく。</li> <li>・周辺の学校に協力してもらい、まだ利用したことがない方がどうすれば来てもらえるか、要望や意見を収集する方法を検討する。</li> </ul>

## (2) 市(所管課)について

□ 良い点, 評価できる点等

第三者 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度調査を指定管理者に指示していることは評価する。ただし、指示して終わりではなく、調査設計、調査結果の分析に1人称で関わって欲しい。</li> <li>・施設が新しく快適であることを評価する。</li> </ul>
-----------	---

□ 悪い点, 改善すべき点, 課題等

	悪い点, 改善すべき点, 課題等	対応策
第三者 評価	・評価指標の年間利用者の設定においては、他の同種の施設の状況を参考にしていたが、人口分布、地域内での立地、交通条件、他館との隣接状況など、他にも考えるべきパラメータは多い。実績との乖離については、どのパラメータが影響を与えたのかを分析する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートから来館者の状況を把握し、当初計画との違いを分析し、今後の利用計画に反映する。</li> </ul>
	施設への交通手段を確保し、周辺施設との連携により利用者数を増やし、より多くの市民に活用してもらえる場にしてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区バスや住民バスと連携した体育施設の利用を提案する。</li> <li>・体育施設の情報を広く地域住民へ周知し、親しみやすい環境を整える。</li> <li>・周辺施設と情報交換をしながら、相互の利用促進を図る。</li> </ul>